

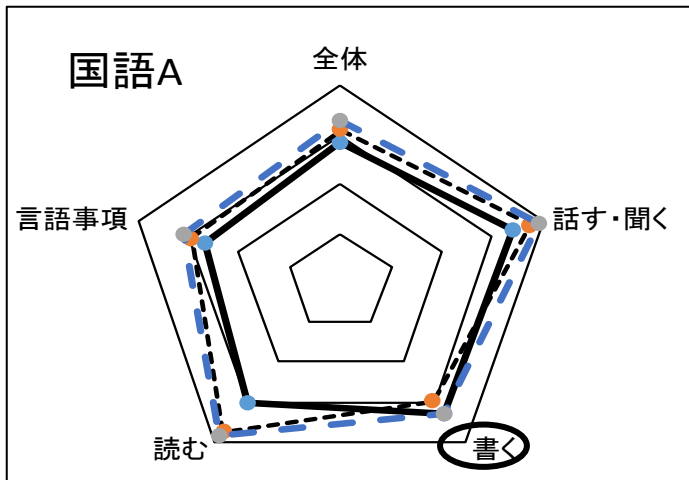
H28全国学力学習状況調査の結果について



4月19日に実施された全国学力学習状況調査について、本校の結果と今後の取組について、その概要をお知らせいたします。なお、帯広全体の結果については、帯広市ホームページの掲載されておりますので、参考にしてください。

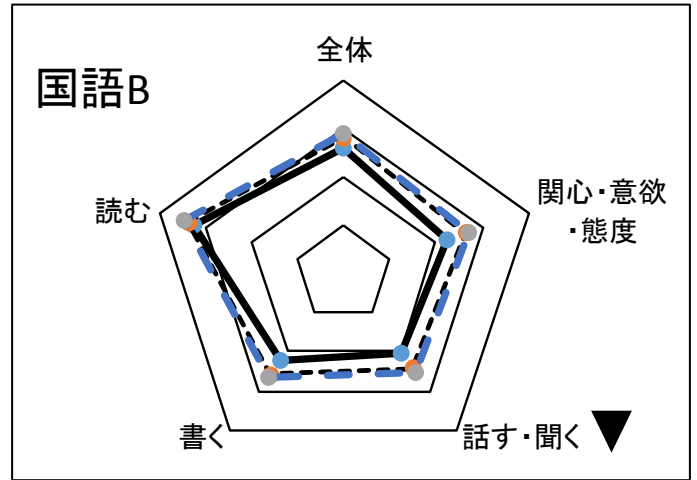
<国語A> …主として知識に関する問題

正答率は、全道、全国をやや下回る結果でした。領域別にみると、「書く領域」では全国平均をやや上回ることができましたが、「読む領域」において、登場人物の人物像を捉える問題などで正答率が低い結果でした。また、漢字の読み書きにおいては、「読み」が90%を超える正答率だったのに対し、「書き」が70%と課題が見られました。



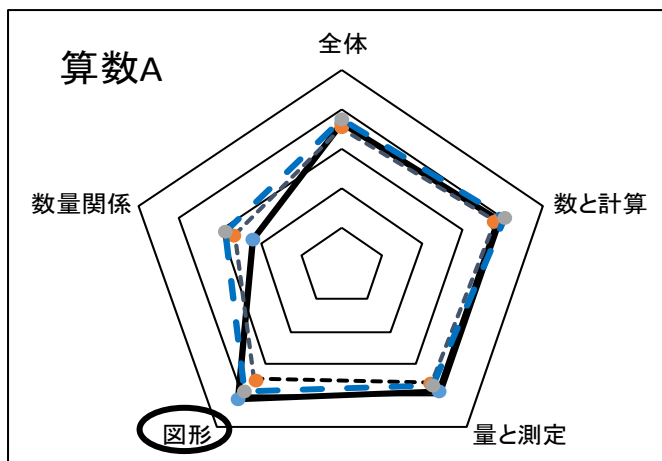
<国語B> …主として活用に関する問題

正答率は、全道、全国を下回る結果でした。領域別に見ると「話す、聞く」に課題が見られます。また、問題別に見ると、「読む」能力において、本を選ぶ目的を説明する問題では全国平均を上回りましたが、「書く」能力で、話の展開に沿った質問を書く記述問題で、課題が見られました。記述問題の克服が今後の重点になります。



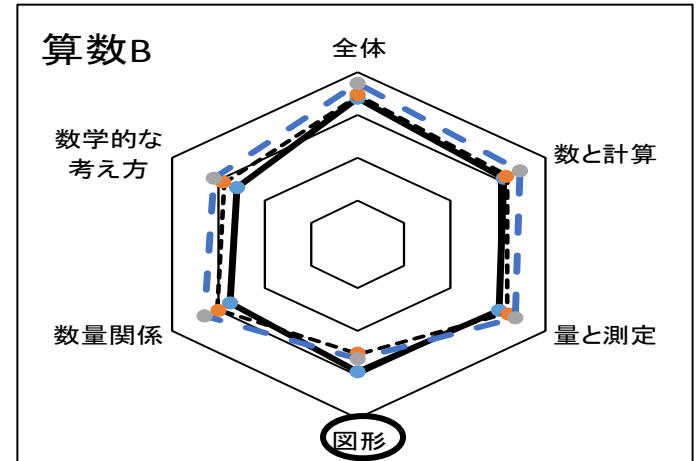
<算数A> …主として知識に関する問題

正答率は、全道を上回り、全国平均とほぼ同じ結果でした。特に「図形」や「量と測定」の領域では、全国を上回る好結果となりました。また、四則計算は、80%を超える正答率でした。問題別に見てもアンバランスが見られず、基礎基本の定着においての成果が確認できました。しかしながら、「数量関係」にやや課題が見られ、特に「割合」についての問題を定着させていく必要があります。



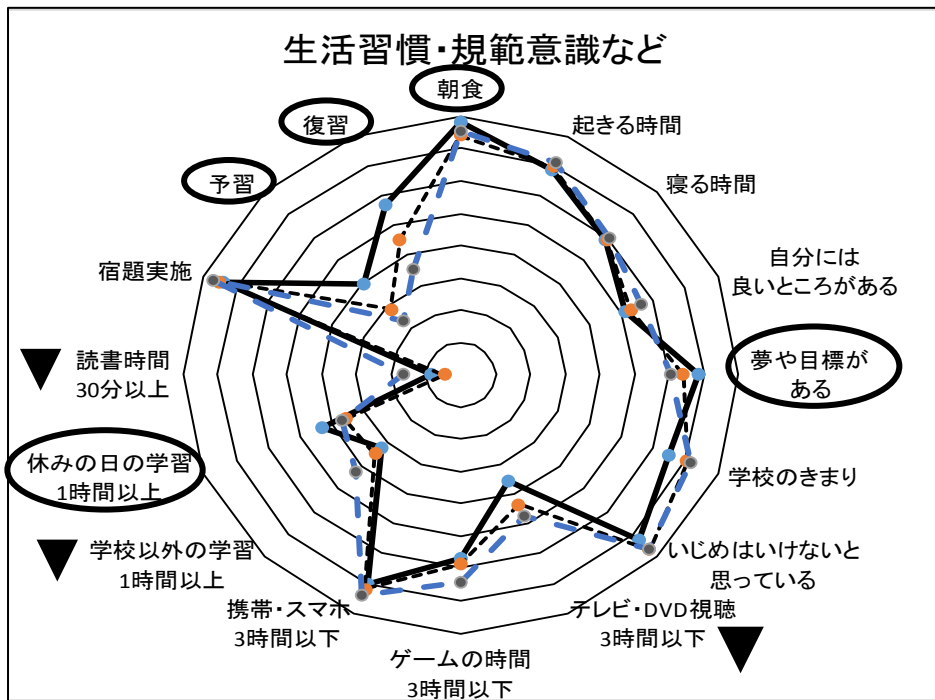
<算数B> …主として活用に関する問題

正答率は、ほぼ全道と同じでしたが、全国平均をやや下回る結果でした。A問題と同様に「図形領域」では全国平均を上回る結果であり、他領域でも昨年度より差を縮める結果となりました。特にコンパスで円をかいたり、角の大きさをもとに四角形を並べたりする問題の正答率が高い結果でした。しかしながら、単分量当たりの問題やグラフの読み取りで、「適切に理由を説明」することでの課題が見られました。



<児童質問紙(生活習慣等に関する)調査の回答から>

明朗快活な広陽っ子の姿が回答の結果からよくわかります。基本的な生活習慣の中では、「早寝・早起き・朝ご飯」が定着してきています。また、家庭学習においても全国との差がほとんどなく定着してきています。ただし、テレビやゲームの視聴時間が多く、反対に読書の時間が少ないことが課題です。自尊感情や規範意識についても全国との差は大きくありませんが、もっともっと高めて行く必要があります。



【結果からわかること】

成果

- 国語や算数における基礎基本の定着について
◎国語では漢字、算数では四則計算について、毎日の練習や日々の学習での定着復習、宿題や家庭学習における強化などを行っている成果が現れています。
- 算数の学習について
◎算数の時間に、加配教員と共に授業を行い、複数体制で児童に寄り添う指導や習熟度別の学習を進めている成果が見られています。
また、本校で行っている研修教科が算数であり、わかりやすく学び合う算数の授業を研究していることもその要因であると考えます。
- 生活習慣や規範意識などについて
◎家庭生活において「早寝、早起き、朝ごはん」や、宿題、家庭学習の定着において成果がみられ、日頃から各ご家庭の理解・協力があるからこそその成果と考えます。

課題

- 国語や算数において
●国語の習った漢字を読むことよりも書くということに課題が見られます。また算数においては、数量関係の学習や理論的に説明する問題に課題が多く見られました。国語においても記述問題の克服が課題となっていることから、教科を越えた対策が必要となります。
- 生活習慣や規範意識について
●家庭生活において、TVやゲームの視聴時間が大変多く、この改善が急務となっています。さらに、読書習慣の定着も必要となっています。

【学校として取り組むこと】

今後も児童1人ひとりに、基礎基本の学力を含めたその学年で体得すべき学習内容をしっかり身につけさせるよう、学校として力を尽くしていきます。

- 教科を問わずわかる授業を目指し、日常の授業を改善するとともに、基礎・基本(漢字や四則計算)の定着を軸にした取組を行います。
<朝学習や宿題、家庭学習の活用>
- 算数科を中心とした習熟度別学習を進め、充実を図っていきます。
- 読書や書く活動への取組を強化します。
<朝学習の統一化>
- 「学習のきまり」を徹底することにより、落ち着いた学習環境作りを進めます。
- 各家庭との連携をより充実させ、個々の学習習慣の定着を図ります。<家庭学習の習慣化、ゲームやTVの視聴時間の短縮、読書の奨励>

